

このスポット・おすすめ!

歴史ある喫茶店の味わい
カフェキッチン 風車 (ふうしゃ)



ヘルシーで体に優しい
家庭的な料理
イオンタウン読谷から徒歩5分
方面へ向けた左側にある、木製
ルーパーが印象的なカフェ。階
段を上り、重厚な木製の扉を
開けると、コンクリート打ちっ
ばなしのシンボルであり、ゆる
空間が広がります。長年、親手納
ロータリーで営業してまいりま
が、再開業に際し、ここに移新し
て5年になるそう。ロータリー
時代から数える創業40年ほど
前という歴史ある喫茶店
です。

メニューも豊富で、パスタや
カレーのほか、野菜、豆腐、チキ
ンなどのチャンプルー料理、
ナールといった、沖縄家
庭料理も評判で、ランチタイム
には、昔なじみの常連客やリム
ーターのお客さんでいつも賑わ
っています。

お得な日替わりランチは、肉
料理と魚料理が選べ、サラダ、
野菜たっぷりの小鉢、自家製の
漬け物などが盛りだくさん。30
品以上の食材が使用されてい
て、ヘルシーで優しい味わいが
嬉しい。暖かいお茶や冷たいジュ
ースも豊富に揃っています。

ランチメニューの例は、
キヤウチーぜんざい、マンゴ
ーぜんざいなどもあり、カフェ
タイムとしても利用できます。
夜にはお酒も用意された、ジャズ
などのBGMも流れるので、ジャ
ズ的な空間が楽しめるそうです。こ
足を運んで歴史ある喫茶店の味
を堪能して下さい。

住所/読谷村古墅 486-2
電話/098-956-2343
営業時間/11:00~23:00
定休日/日曜・祝日

●メニュー
日替わりランチ.....¥750
野菜チャンプルー.....¥650
ナーベラー.....¥700
オムライス.....¥550
カレー.....¥700
うちなーぜんざい.....¥350



読者プレゼント

このスポット・おすすめコーナーで紹介の
『カフェキッチン 風車』で使える

お食事券
¥3,000

3
名様



1月号当選者 香え(とら)
★福山 隆子さん(読谷村在住)
★梅澤 直子さん(読谷村在住)
★仲宗根 早苗さん(読谷村在住)

ワイワイ広場

12名まで
プレゼント当選者の
満願さん。
ご注文あめでと
うございます!

応募方法 ハガキかFAXまたはEメ
ールにツイズの香え住所、
氏名、年齢、電話番号、職業、そして「フ
レッシュウインズ」についてのあなた
のご意見・ご感想を明記の上、下記の宛先
に送って下さい。応募者の中から抽選
で、素敵なプレゼントを差し上げます。
どしどし応募下さい!

締切り 2010年2月20日消印有効
「当選者の発表は3月号にて」

宛先 ウインズ『広報誌係』まで
ハガキ 〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良智237-1
FAX 098-956-2764
E-mail winds@ikehara.net



『Fresh ウインズ』は、ご縁のある皆様や
地域の皆様に配布させて頂いております。
配布不要の場合は恐れ入りますがその旨
ご連絡ください。 ウインズ『広報誌係』

Fresh ウインズ

2010年
2月号
Vol.65



<http://www.ikehara.net>



ウインズ ☎0120-229-512

読谷店 伊良智店

〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良智237-1
TEL921-5020 FAX956-2764

今月の歳時記

- 2月1日(月)~ プロ野球キャンプ
会場・開場地/県内各地
- 2月6日(土)~7日(日) おきなわ花と食のフェスティバル 2010
会場・開場地/那覇市・奥武山総合運動公園
- 2月6日(土)~14日(日) 沖縄国際洋蘭博覧会
会場・開場地/海洋公園、熱帯ドリームセンター
- 2月27日(土)~28日(日) 第17回 読谷やちむん市
会場・開場地/読谷村枝刈り公園

二十四節気は「立春」と「雨水」。初旬は冬
も様ですが、寒波が繰り返す中で一雨こと
に暖かさが増してきます。旧正月(14日)や
生年祝いなど旧暦による行事も多い頃。
県内各地で花のカーニ
バルも開催され、あちら
こちらに色鮮やかな花
が彩られ、春の気配も。





Open the Dreams!

夢を聞こう!

みんなの努力と積み重ねがあつて完成!
区民みんなの夢が実現しました!

“夢の扉を開く”シリーズ。今回は、読谷村字座喜味の字誌発行にまつわる取り組みを紹介いたします。字誌は昨年12月に完成し、座喜味の各世帯に配布されました。構想から実に23年の歳月を掛け、やっと完成させた字誌は、奇しくも区制100周年の節目にあたり、記念誌と相成りました。長年の夢であった字誌を完成させた編集委員長比嘉房雄氏と比嘉光雄区長にお話を伺いました。

■何が何でも完成させなければ!

(房雄委員長)

23年前に字誌を製作しよう、と区民の有志者を中心に編集委員会を立ち上げま



完成した字誌を前に語り合う二氏



したが、何しろ昔のこともあるし、資料は戦争で消失してしまっていて、細かいことを知っている高齢の方々も少ない。どこの地域の字誌でもそうだと思いますが、字誌製作というのは簡単なことではないんです。2度、編集委員会を立ち上げるも、様々な理由で頓挫したり、進まなかったりして、責任を感じつつも、時間が経ってしまっていました。私自身も委員として関わっていましたが、思うように動かせませんでした。

(光雄区長)
区制100周年の節目に何が何でも完成させよう!と平成18年に



■綿密な三年計画で作業を進める

(房雄委員長)

私自身、80歳を超えているので、

比嘉房雄さんを委員長に迎え、新体制を組織し直して、最初の編集委員会の作業内容を引き継ぎました。初期の委員会のメンバーの中には他界された方もいて、遺志を引き継ぐことにもなりました。発行に向けて3年間の全体計画を作って、定例会や聞き取り調査、写真収集、印刷会社へのやりとりなど、3年かけて集的に作業を行いました。



した。みんなで集中して最初の1章が出来上がったときは涙が出るくらい喜び合い、次の章を仕上げる活力となつて、次の章、次の章と進めていきました。資料が揃っていた字行政から手掛けたのもよかつた、幅広い年代の方々が読みやすいように文字も大きくして写真もふんだんに載せて工夫。戦争の章もありますが、戦争の記録はこれで最後にして、これからは平和の記録にしていきたい。巻頭のグラビアは既存の写真を集めて掲載したのではなく、構成としてもこだわり、撮影しました。グラビアの終わりにには子どもたちの写真を掲載、次代を担う子どもたちに引き継ぐ、という意味を込めました。



次代を担う子どもたちも主役



区民総出で字誌の完成を祝う祝賀会

(光雄区長)
これは本当に区民みんなが関わった字誌ですよ。名簿で区民一人ひとりの名前も掲載、校正も何度もやって区民みんなの目で確認作業をしました。みんなの努力と積み重ねがあつて完成させたものだから本当に区民みんなの夢が実現したんです。発行祝賀会も盛大に行われてみんなで喜び合い、いろんな人から完成おめでとうの電話も公民館にひっきりなしに掛かってきましたから、嬉しかったですね。



■気軽に読んで家庭の中で話題になれば

(房雄委員長)

苦しいだけではできませんでした。やった後は喜びとなる。区民みなさんの声を聞いて、こんなに待たれていたとは思いませんでした。年表も好評でみなさんから褒められました。本当に夢を叶えた!という実感があります。私の人生の中で3つ目の大きな感動となりました。涙が出て止まらないうくらいです。この字誌は気持ちをを入れて読むものにはありません。区民が読みやすいように、と心がけました。雨降りの日や休みの日などに気軽に読んで欲しいです。子どもたちが本に仕上げました。子どもたちにも興味を持って欲しいです。座喜味の子どもたちは、座喜味が誇りを持っているので、きつと関心が高いと思っています。それが次世代に引き継がれて行く座喜味の心だと思えます。関わって下さった多くの区民や関係者に本当に心より感謝申し上げます。

『史跡乃里 区制100周年』

(A4サイズ/500頁/ハードカバー)

- 巻頭 座喜味の概要
- 第1章 沿革
- 第2章 字行政
- 第3章 教育
- 第4章 世界遺産と伝統文化・伝統芸能
- 第5章 産業、経済
- 第6章 くらし
- 第7章 戦争の記憶
- 第8章 年表・資料
- 第9章



字誌についての問合せ先
座喜味公民館 (098) 958-2228



この章は誰々の担当、と決めるのではなく、委員会みんなが関わり、章ごとにくくって完成させました。週2回は100回以上はやりましたね。週2回になると、作業時間は2時間!と決めて引きずらないようにしていました。

(房雄委員長)

後に退けません。責任を感じながらもなかなか進まない。集的にやらないといけないです。手を付けたからには命がけです。なく、苦しかったわけではなく、とにかく忙しかった。忙しかったけど、使命感がありましたから苦ではなかったです。編集委員会の打ち合わせや作業は、最初は月1回集まりで、資料も集まり出すきりしてきて、資料も集まり出すと、月2回になり、月4回、週2回と集中的に計画を立てながら作業を進めました。完成した字誌の納品日と祝賀会の日にちを決めていて、逆算していついつまで、この章は終わっておかねい、という風に明確にしました。

(光雄区長)

